

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ A85		♠ J1092
♥ Q32		♥ KJ1086
♦ KJ94		♦ 8
♣ 642		♣ AKQ
♠ Q7		♠ K643
♥ A754		♥ 9
♦ 107653		♦ AQ2
♣ J8		♣ 109753

N		E
W	X	E
S		

N	E	S	W
P	1♥	P	2♥
P	3♥	P	4♥
end		(P)	

Eの1♥のOPにWが2♥にレイズし、Eの3♥にレイズする。これにWがパスするか、4♥をビッドするかは微妙な判断となる(♠Q♣Jが役立つかどうか勝負)。4♥にレイズするのが多いと考える。4♥/E OL: ♣10 or ♠3 ; ♣10の時はDeclarerはハンドの♣Qで勝つ。♠2♦1のルーザーがあるので、♥Qが捕まるかが問題。QXXXが欠けている9枚♥の扱いが成否を分ける。

① ♥2-2の分れとして♥AKをタタクか、② 3-1の分れとして、♥Qの両ウエイフィネスを当てるかである。このハンドは3-1の分れであるので、♥AKをタタクと1ダウン、♥Qのフィネスの方向を当てれば4メイクとなる。

要するにNSどちらが♥Qと2枚以上の♥を持っているかのゲスの問題である。幸運を祈る。情報の少ない中での選択となるので、自分の選択を信じること。

No. 2

♠ Q976		♠ K8
♥ A752		♥ J943
♦ K1083		♦ 4
♣ 2		♣ 1096543
♠ J3		♠ A10542
♥ KQ		♥ 1086
♦ 9752		♦ AQJ6
♣ AKQJ8		♣ 7

N		E
W		E
S		

N	E	S	W
	P	1♠	2♣
3♣	P	3♠	P
P(4♠)	end		

Sが1♠でOPすると、Wが2♣のOCをするので、以後のビッドは成り行きで色々ある。2♣に対して、Nが3♣のキュービッドをするか3♠のジャンプレイズをした時、Eがパスした時は3♠/4♠に納まる(左上下)。

しかし、hcpが少ないが♣6枚のEが4♣をビッドすると、♠と♣競り合いになり、NonVulのE-Wが5♣をビッドするので、5♣Xで納まるか5♠まで上がる(右)。

5♣X/W OL: ♠Q(6) Sが♠Aで勝つ、この後♦A♥Aには負けるので、1ダウンで納まる。

4♠/5♠/S OL: ♣K Wが♣Qを続けるとDeclarerはダミーでラフし、ハンドから♥を捨てて、

♠1、♥1のルーザーで納まるので4メイクになる。一方、Wが♣Qを続けずに、♥Kにスイッチした時は

♠1、♥2のルーザーが出るので9個しか勝てず1ダウンになる。但し、♠Jで勝ったWが♥Qを勝ってから♦を出さなければいけない。♥Qを勝たずにたずに、♦or♣を出すので4メイクになるので、注意が必要。

コントラクトとしては4♠/S 1ダウンが良いのだが、現実には5♠/S2ダウンと5♣X/W 1ダウンが多かった。

N	E	S	W
	P	1♠	2♣
3♠(3♣)	4♣	4♠	5♣
P	P	X(5♠)	end

No. 3

♠ 108642		♠ KQ7
♥ K109		♥ AJ3
♦ Q5		♦ KJ1073
♣ 1063		♣ 85
♠ J		♠ A953
♥ Q		♥ 876542
♦ A98642		♦ —
♣ AKQJ7		♣ 942

N		E
W	—	E
S		

N	E	S	W
P	3♦	P	4♣
P	4♥	P	4NT
P	5♥	P	6♦
end			

Wの1♦のOPに対するEはレスポンスはInverted MinorRaiseを使用していない時は難しいハンドである。少なくとも3NTか5♦に到達したいので、3♦か1♥(推奨出来ないがWのハンドを聞くための非常手段)。

Eの3♦に対するWの4♣は3NTに興味なしを示す。

Eが1♥でレスポンスし、Wの2♣リビッドに3NTをビッド(左下)した時の、Wの4♣は6-5-1-1 or 6-5-2-0のハンドを示唆している。

Inverted MinorRaiseの2♦を使用している場合のEの4♦はKey-card

Askで4NTは2枚を示す(右)。

6♦に到達出来れば良いが...

6♦/W OL: ♠4 Sは♠Aで勝ち、♣を返すが6メイク。他のOLでは7メイク。

N	E	S	W
P	1♥	P	2♣
P	3NT	P	4♣
P	5♦	end	
(4NT	P	5♦	
P	6♦	end)	

N	E	S	W
		P	1♦
P	2♦	P	3♣
P	3♥	P	4♣
		(3NT)	
P	4♦	P	4NT
P	6♦	end	

(2♦ Inverted-MinorRaise)

No. 4

♠ AQ1083		♠ 64	
♥ 542		♥ 1098	
♦ K84		♦ Q103	
♣ AQ		♣ 109742	
		♠ 72	
		♥ KQJ7	
		♦ J95	
		♣ K863	
		♠ KJ95	
		♥ A63	
		♦ A762	
		♣ J5	

N	E	S	W
			P
1♠	P	2♦	P
2♠	P	4♠	end

Nの1♠のOPに♠4枚サポートと13hcpあるSのレスポンスはスタンダードでは、3♠のInvitationには強すぎるので、2♦でレスポンスし、Nの2♠のリビッドでスラムの可能性は少ないとして、4♠をビッドする(左上)。
尚、最近はこのハンドで3NT(4枚サポートと13~14hcp)でのレスポンスが主流になっている。

N	E	S	W
			P
1♠	P	3NT	P
4♠			end

4♠/N OL: ♥K Declarerからみて♥2♦1♠1のルーザーの可能性があり、この中、♣KがWにあれば♣のルーザーは無くなるが…。♣Kのフィネスに賭けるのが唯一の方法か？♦が3-3の分かれなら、♦AKを勝ち♦で負ければ、ダミーの♦の4枚目でハンドの♣Qを捨てる事が出来るので、♣Kのフィネスが不要になる。従って、♠を集めた後、♣のフィネスより先に、♦の3-3の別れを試し、これが4-2なら、♣Kのフィネスを行う計画で、プレーを組み立てることが大切である。この中で、♦の4枚目を勝つためのダミーへの♠でのエントリーの確保にも注意を要する。このハンドは単純な♣Kのフィネスでは1ダウンになる。

No. 5

♠ A10		♠ J98	
♥ KJ97		♥ AQ1032	
♦ J108		♦ 95	
♣ 10853		♣ K76	
		♠ K76532	
		♥ 85	
		♦ 6	
		♣ AQ92	
		♠ Q4	
		♥ 64	
		♦ AKQ7432	
		♣ J4	

N	E	S	W
P	P	1♦	1♥
1NT	2♠	3♦	P
end		(3♠)	

Wの1♥のOCIに対して、Nが1NTをビッドし時に直ぐ2♠で競るか、あとで競るか(右)に分れるかもしれない。いずれの場合でもWが3♦に対して3♠に競り上がるかパスするかの判断は難しい。♠は9枚フィットと推定され、♥はAしか勝てないと考えられるが、NonVulなので2ダウンでもよしとして、3♠をビッドすることもある。

3♦/S OL: ♠J Declarerはダミーの♠Aで勝ち、♦をハンドで終わる様に2巡集め、ダミーの♥Kに向けて♥を出せば3メイクは固い。

3♠/E OL: ♦K 続いて♦Qを出し、Declarerはハンドでラフ、♣Kでダミーに渡し、♠Jを引くと♠10出るので、♠Kを出すとこれが勝てる(♠Aの所在不明ながら、Nに♠Q10があれば、♠Qをカバーするはずと推定)。♠が1ルーザーで済むので4メイクは固い。♠が2ルーザーになった場合は3メイク。

No. 6

♠ 953		♠ J84	
♥ A4		♥ QJ752	
♦ KQJ1073		♦ 865	
♣ 82		♣ A6	
		♠ 62	
		♥ 963	
		♦ A4	
		♣ QJ10954	
		♠ AKQ107	
		♥ K108	
		♦ 92	
		♣ K73	

N	E	S	W
			P
3♠	P	4♠	P
end			

Sの1♠に対するSのレスポンスは3♠のリミットレイズと2♦(良い5枚♦であるので2/1システムでも)の両方が考えられる。後者の場合、Nの♠は3枚と推定されるのでSは3NTを選択することもある。

4♠/S OL: ♥Q Declarerで考えて、♠は3-2の分れとして、♠5♥2は确实だがメイクには3個不足。♦Aを追い出せば♦で3個は確保出来るので、そのエントリーを残すため、OLの♥はハンドの♥Kで勝つ。♠を3巡集め♦Aを追い出す。この時♦AがEにあり、♣を攻撃された場合、♣で3ルーザーになれば1ダウン仕方なしとして、♣Kは最後まで出さない。このハンドでは運良く4メイク出来る。ダミーに♠を残して♦Aを追い出すのは、♥を攻撃され、♦が勝てなくなる。OL: ♣Aの場合は簡単に5メイクになる。

N	E	S	W
			P
2♦	P	2NT	P
3♠	P	4♠	P
		(3NT)	

3NT/S ♥Q ウイナーとしては♠5♥2と♦Aに負ければ5個勝てるので3メイクには足りる。但し、上記と同様に、♥Aのエントリーを残し、♦Aに負けた時に♣で4個以上負ける場合は仕方ないとして、♣Kを最後まで出さないプレーする。♣で2個しか負けないので4メイクになる。

No. 7

♠ 84			
♥ 8754			
♦ AKJ5			
♣ 752			
♠ A7652		♠ K93	
♥ 6		♥ AQ109	
♦ Q10873		♦ 964	
♣ A3		♣ KJ10	
	♠	♠	
	QJ10		
	♥ KJ32		
	♦ 2		
	♣ Q9864		

N	E	S	W
		P	1♠
P	2♥	P	2♠
P	4♠	end	

Wのハンドで1♠でOPするかパスするか？最近では1♠でOPする人が多い！
これに対する13hcpでバランスハンドのEのレスポンスは難しい。
2♥が普通だが♥5枚の雰囲気強い。スタンダードでは一気の3NT(最近では別の意味でのコンベンションとして使用されることが多い)も考えられるが、
♦に責任が持てないのが難点。そこで2♣の暫定ビッドも考えられる。

N	E	S	W
		P	1♠
P	2♣	P	2♦
P	3NT	end	

4♣/Wか3NT/Eになる。一方、Wが最初パスすると、Eが1♣でOPして
Wが1♠のレスポンスとなり、Eがゲーム無しとしてパスするか1NTをビッド。
4♣/W OL: ♦K 続いて♦A ♦5となり、Sでラフすると、この時点でDeclarerの♦がエスタブリッシュしているのを♠を集めて4メイクになる。但し、♦Kの時のSから出る♦2を何と見るか？
1枚or 3枚以上？ ♦がシングルトンでない場合は♦Aを勝つと損になる。そこで♥4を出すのが面白い。
4♣のメイクは難しい。

3NT/E OL: ♣6 or ♠Q 何れの場合も♠4個勝てたととしても、♦がエスタブリッシュしないので3メイクは難しい。

No. 8

♠ KJ7653			
♥ 42			
♦ 82			
♣ 1063			
♠ A109		♠ Q42	
♥ AKJ6		♥ 875	
♦ J		♦ AQ109	
♣ AKQ52		♣ J74	
	♠	♠	
	8		
	♥ Q1093		
	♦ K76543		
	♣ 98		

N	E	S	W
			2♣
P	2♦	P	3♣
P	3♦	P	3NT
P	P	end	
	(4♣	P	4♦
P	6♣	end	

Wの2♣OP(22hcp~)にEは2♦(リレー)でレスポンスし、Wは3♣でスーツを示す。♣3枚サポートと
9hcpあるEは3♦をビッドすると、Wは3NTをビッドする。ここで3NTで止めるか、6♣(6NT)を狙うかは
Eの判断である。ここで4♣をビッドして、♣をスーツとしたKey-Cardを尋ねるビッドを使用すれば、4♦
(Key-Card 1、4枚)のレスポンスが返るので6♣(6NT)をビッドする。

N	E	S	W
P	P	end	
	(4♣	P	4♦
P	6♣	end	

6♣/W OL: ♣3 Declarerはハンドの♣Aを勝つ。♠♥で4個のルーザーが出る可能性があるが、
♦Kに負ければエスタブリッシュした♦で♠2個と♥1が処理出来るので、最後は♥Qのフィネスに賭ける
計画でエントリーに注意してプレーする。そこでOLはハンド♣Kで勝ち、♣Aを勝ってから、♦Jを出し、
ダミーから♦Qを出して、Sの♦Kに負けた場合は、Sから♥♠どちらが出てもハンドで勝ち、♣を集め

ながら、ダミーの♣Jに入り、♦A109でハンドの♠2枚と♥6を捨てた後、♥を引いて♥Qのフィネスを行えば6メイクする。
このプレー中、若し、♦Qが勝った場合(♦KはNにある。スラムでSが♦Kをダックすることはない!)には、♦Aを勝ち♦を出して
(ハンドからは♠を2枚捨てる)♦Kを追い出す予定である。

6NT/E OL: ♠5 Declarerは♠Qを出すか、♠2を出すか苦しい選択を迫られるが、このハンドではどちらを出しても良く、
♦Kを追い出し、最後は♥Qのフィネスに賭けることになる。

No. 9

♠ QJ982			
♥ 9			
♦ AJ			
♣ A9754			
♠ A3		♠ 765	
♥ K743		♥ J8652	
♦ 1086		♦ Q73	
♣ QJ83		♣ 102	
	♠	♠	
	N		
	W		
	S		
	♠		
	K104		
	♥ AQ10		
	♦ K9542		
	♣ K6		

N	E	S	W
1♠	P	2♦	P
2♠	P	4♠	end

Nの1♠のOPに対して♠QXXのサポートと15hcpあるSは場合によっては
スラムも可能性があるとして、ビッドをする必要がある。しかし、Sが2♦で
レスポンスし、Nが2♠(3♣)のリビッドした後のビッドは難しい。
結局4♣か3NTに落ちつくことになりそうである。

N	E	S	W
1♠	P	2♦	P
3♣	P	3♥	P
3NT	P	P	end
	(4♣	end	

4♣/N OL: ♣10 ♣Kで勝ち♠を2巡集める。♠Aが出れば♣の3巡目を
ダミーでラフして5メイクは固い。若し、♠Aが♠3枚の方にあり、♠の逆狩りや
された場合は、♣で2回負けて♣の5枚目を勝つことを狙えば4メイクする。
なお、♣10がシングルトンでないとするなら、♠を集める前に♣KAを勝ち、♣の3巡目をダミーの♠10で
ラフすることで♣が1ルーザーで済むので5メイクとなる。

♠Aを含む5枚の分れが3-2の時、Aが3枚の方にいる確率60%。6枚カードが3-3の分かれの確率
31%、4-2の確率47%、5-1の確率 18%。 確率的には♠を集める前に♣の3巡目をダミーでラフ
するのが、成功率が高いが……。

3NT/S/Nは♠Aを追い出せば3メイクは固く、4~5メイクになる。

No. 10

♠ QJ8		♠ AK6
♥ 97642		♥ Q105
♦ K6		♦ J1082
♣ 862		♣ AK7
♠ 10752		♠ 943
♥ KJ		♥ A83
♦ AQ953		♦ 74
♣ 54		♣ QJ1093

	N		
	W	+	E
		S	

N	E	S	W
		1NT	P 2♣
P	2♦	P	3NT
end			

Eの1NTのOPからStayman Conv. 経由で簡単に3NT/Eになる。

3NT/E OL: ♣Q ♣2♠2個のウィナーがあり、♦KがSにあって捕まるなら♦で5個勝てるので3メイクは簡単だが、♦KがNにある場合は、♥Aを追い出して♥で1個勝つ必要がある。

但し、♦と♥を勝てる形にする前に、5-3の♣をエスタブリッシュされては困る。

そこでOLの♣にAKがあるが定石通り1度ダックし、♣が続けられたら2巡目に勝つ。次に♥を出して♥Aの追い出しにかかる。相手から♣が出されるとハンドで勝ち、♦Jを出して♦Qのフィネスをする。これがNの♦Kに負けてもコントラクトは安泰である。この時Nに♣が残っていれば、♣が4-4の分れであるので♣では2ルーザーになるだけである。尚、♥を出した時に相手が♥Aをダックした時は、♥を続けずに、♠でハンドに戻り、♦Jを出して、♦Kのフィネスをすることが肝要である(♥を続けると、2巡目に♥Aで勝たれ、♥を出されると、♥にストッパーの無い状態で、♦Kのフィネスを行うことになり、ダウンの危険性が生じる)。また、♥をプレーするより先に、♦Kのフィネスをするのは、フィネスが不成功の場合♣を攻撃されて、♣にストッパーのない状態で♥Aに負に行くのでダウンの危険性が生じる。プレーの順番が大切である。

No. 11

♠ K742		♠ J5
♥ Q107		♥ 854
♦ KJ8		♦ A9632
♣ AJ4		♣ 1096
♠ Q103		♠ A986
♥ AJ632		♥ K9
♦ Q75		♦ 104
♣ 75		♣ KQ832

	N		
	W	X	E
			S

N	E	S	W
		1♣	P
1♠	P	2♠	P
4♠	P	end	

Sの1♣に対してWがパスした場合は、Nが1♠でレスポンスし、Sが2♠にレイズするので、Nが4♠をビッドして決まる。一方、Wが1♥のOCをした場合は、Nがネガティブダブルを掛け、Sの1♠リビッドを4♠にレイズする。

4♠/N OL: ♣10 Declarerはハンドの♣Aで勝つ。♠が3-2の分かれなら、1ルーザーで納まるので、♠KAを勝ち、♠を出して♠Qに負ける。この時Wから♦5が出た時、ハンドから何を出すか難しい決断になる。このハンドでは♦8(J)を出せば4メイク可能だが、♦Kを出すと1ダウンとなる(Wが♦Aを持っている場合、ダミーの♦104に向かって♦Lowを出すか?...)。

N	E	S	W
		1♣	1♥
X	P	1♠	P
4♠	end		

OLが♦Aの時は簡単に4メイクする。

4♠/S OL: ♣7 上記と同じプレーになる。E-Wが♥をさわると簡単に4メイクになる。

No. 12

♠ 42		♠ KJ9875
♥ KQ10		♥ A76
♦ A843		♦ KQ102
♣ A1052		♣ —
♠ 63		♠ AQ10
♥ J985432		♥ —
♦ 96		♦ J75
♣ 83		♣ KQJ9764

	N		
	W		E
		S	

N	E	S	W
			P
1♦	1♠	2♣	P
3♣	P	5♣	end

Nの1♦にEが1♠のOCを掛け、Sが2♣をビッドすると、Nが3♣にレイズしてきた。Sのハンドは非常に強く評価できるハンドになったが、ここでSが5♣をビッドして終わるか、スラムを狙うかの判断になる。Nの♣は多分Aを含む4枚で ♠KはEにある可能性が高いので、NにAが2枚有れば、6♣がある可能性が高い。スラムトライする場合Aが2枚有れば(NはOPLしている、Aが1枚はあるはず)スラムをビッドする予定であるので、4NTでキーカードを尋ねても良い(1430の場合)。

尚、最近では4♣でキーカードを尋ねるConventionを使用するペアが多い。いずれにしても、NにA2枚あることが判るので、6♣をビッドする。

N	E	S	W
			P
1♦	1♠	2♣	P
3♣	P	4NT	P
5♥	P	6♣	end
		(4♣	P
4♠	P	6♣	end)

6♣/S OL: ♣3 (♠6) ♣は最初ハンドで勝ち、2巡目をダミーで勝ち、♥Kを出しEから♥Aが出なければ♦を捨てる。♥Aが出ればハンドでラフし、♣でダミーに戻り、♥Qでハンドの♦を捨てた後、♠Kのフィネスをすれば6メイクする。OL: ♠6の時は♠Kのフィネスの手間が省ける。OL: ♦9の時でも♦Aでも上記と同様のプレーで6メイクは固い。

No. 13

♠ AK7654		♠ 32
♥ —		♥ QJ864
♦ K7652		♦ Q8
♣ 109		♣ Q853
♠ 98	♠ N	♠ 32
♥ AK1097	W + E	♥ QJ864
♦ AJ943	S	♦ Q8
♣ K		♣ Q853
	♠ QJ10	
	♥ 532	
	♦ 10	
	♣ AJ7642	

N	E	S	W
1♠	P	2♠	X
P	3♥	P	P
3♠	P	end	
(4♥ 4♠???)			

Nが1♠でOPし、Sが2♠にレイズすると、Wはパスせずにダブルを掛ける。Nがパスすると、Eは3♥でテイクアウトする。これがそのままNまで廻り、Nは3♠に競り上げる。この後E-Wで4♥まで競り上がって、そのまま決まるか4♠まで上がるかは、予断を許さない間の世界である。また、WのダブルにNが直ぐ3♠をビッドすることもあり。Both Vulでこのようなハンドが来れば、結果を予測することは難しい。コントラクトをメイクすればプラススコアだが、ダウンはどこまで許されるか？

4♥/E OL: ♠Q 続いて、♠Jを出しこれが勝つ。次にSは何を出すか？♣を勝ってから♦10を出すのが損がないと推定される(仮に♣QがEにあってこの♣Qでダミーの♦を捨てられても損害なし)。この後♦でルーザーが出るので、1ダウンになる。

4♠/N OL: ♥Q Declarerはハンドでラフ。♠6個♣Aの7個は勝てるが残り3個はどうするか？♦をダミーで3回ラフするには、ハンドへのエントリー不足で無理。一方、♣が3-3の分かれなら、Aを勝って♣の2巡目を負け、3巡目をハンドでラフすれば、残りの♣が勝てるので4メイク出来る。そこで♣Aを勝つとWから♣Kが出る。次にダミーから♣を引くと、Wが♠8でラフして、♣4-1ブの分れが判明。♣をエスタリッシュするには**ハンドで2回ラフする必要がある**。Wから♥が出されるのでハンドでラフ、♠でダミーに入り、♣を引いて**ハンドの♠Kでラフ**、♠7を出して♣を集めながらダミーの♠Jに入り、♣を出してハンドの♠Aでラフすれば、残りの♣が勝てるので、♦♥各1個負けるだけで4メイク出来る(**長い方の♠で4回ラフするダミーリバーサル**)。

No. 14

♠ 92		♠ AK10543
♥ A107		♥ KQ6
♦ A987		♦ 52
♣ J632		♣ K4
♠ Q7	♠ N	♠ AK10543
♥ 953	W X E	♥ KQ6
♦ K643	S	♦ 52
♣ A1075		♣ K4
	♠ J86	
	♥ J842	
	♦ QJ10	
	♣ Q98	

N	E	S	W
	1♠	P	1NT
P	3♠	P	4♠
end			

Eの1♠でのOPにWは1NTでレスポンス。Eの3♠のジャンプで簡単に4♠に決まる。

4♠/E OL: ♦Q Declarerは♦Kを出さずに、♦の3巡目をハンドでラフ。4メイクには♥AがNIにあり♥で1ルーザーに収める必要がある。♥AがNIにあっても1巡目はダックされることを考えると、♥はダミーから**2回引くことが必要である**。そこで、♦の3巡目をハンドでラフして、♠Aを勝ち、♠Qでダミーに入り(Sから♠8 ♠6が出る:通常♠3枚の切り札暗示)、♥3を出す。Nのプレーは？**♥Aを出すべきである！** Sに♠Jが残っていることに期待して(ウイナーに昇格)♦Aを出せば1ダウンになる。Declarerは♥をダミーから2回引きたいために、♣を残したまま♥を出したと考えられる。Nが♥Aをダックすると、Declarerは♥Kで勝ち、♠Kで♣を集めた後、♠Aでダミーに渡り、再度♥を引いて4メイクになる。

No. 15

♠ A1064		♠ QJ
♥ 8742		♥ AQ105
♦ 9752		♦ K1086
♣ J		♣ Q94
♠ 9732	♠ N	♠ QJ
♥ J3	W E	♥ AQ105
♦ QJ	S	♦ K1086
♣ AK752		♣ Q94
	♠ K85	
	♥ K96	
	♦ A43	
	♣ 10863	

N	E	S	W
		P	P
P	1♦	P	1♠
P	1NT	P	2NT
P	3NT	end	

2nd handのWは11hcpあるがパスが普通で1♠でOPする人は少ないと考える(♠にQJがあれば別だが)。Eが1♦でOPし、Wの1♠でレスポンス。Eの1NTリビッドにはWで2NTをビッドすることになり、Eが3NTをビッドして決まる。

3NT/E OL: ♣3 ダミーの♣Aで勝つと、Nから♣Jが出る！(♣4-1の分れの可能性が高い)。それでも、♥3♦3♣3勝てれば3メイクは出来る。そこで、♦Qを出して♦Aを追い出しにかかる(必ず負けなければいけない方を先に!)。♦Aで勝ったSは何を出すか？Sから♣を攻撃されて、3個負ければ1ダウンになる可能性が高い。それ以外のスーツの場合♦と♣を3巡勝った時のディフェンスのディスカードが難しく、エンドプレーの関係で、3メイク出来る可能性が高くなる。

No. 16

♠ —	
♥ J52	
♦ AJ109852	
♣ 973	
♠ A108653	♠ QJ92
♥ Q9	♥ AK1064
♦ 7	♦ Q4
♣ QJ64	♣ 85
♠ K74	
♥ 873	
♦ K63	
♣ AK102	

N	E	S	W
			P
P	1♥	X	1♠
2♦	2♠	P	4♠
end			

VulでDealerのWが2♠(Weak)でOPするかパスするかはペアーの考え方による？ パスした時は、Eが1♥でOPL、Sがパスするかダブルを掛けた場合でもWは1♠レスポンスをする。Eは2♠にレイズするのでWは4♠にレイズする。一方、Wが2♠(Weak)でOPすると♠QJXXの4枚サポートと12hcpのEはパスが普通だが、Wが♠AKを含む6枚♠と♥Qがあれば4♠の可能性があると考えれば、2NT

(Ogust)でハンドと♠の強さを尋ねることも出来る(右上;3♥はハンドは強いがスーツは弱い)。3-4♠/W OL: ♦A 続いて♦8 Declarerはハンドでラフ、メイクには♠Kが捕まり、♣を2ルーザーに抑えることが必要。♥Aでダミーに渡し、♠Qを出して♠Kのフィネスを行う。これが成功して、♠3巡勝つ(ダミーに♠Jを残す)。♥Qを勝ち、ハンドから♣Qを出して負ける。何れにしても、♥3-3の分かれを試すことができ4メイクになる。

4♦/N OL: ♥K→♥3→♥Q→♥5 ♥Aを勝ち♥を続けて、Wがラフする。WはNの♠がボイドの可能性が高いので、♣Qを出せば1ダウンになる。

N	E	S	W
			2♠
P	2NT	P	3♥
P	3♠	end	

N	E	S	W
			2♠
P	P	X	P
3♦	3♠	P	P
4♦	???		

No. 17

♠ Q9642	
♥ K3	
♦ KQJ	
♣ K52	
♠ J53	♠ 108
♥ 75	♥ QJ42
♦ A92	♦ 108653
♣ AQJ84	♣ 109
♠ AK7	
♥ A10986	
♦ 74	
♣ 763	

N	E	S	W
1♠	P	3♠	P
4♠	end		

N	E	S	W
1♠	P	1NT	P
2♣	P	3♠	P
4♠	end		

N	E	S	W
1♠	P	2♥	P
2NT	P	3♠	P
4♠	end		

Nの1♠のOPに対してStandardでは2♥のレスポンスであるが、2/1システム1NT-Forcingでは①3♠のInvitation、②一旦、1NTでレスポンスして3♠にジャンプ、③2♥でレスポンス(♥5枚を示唆)してから3♠にレイズする等が考えられる。ペアーの好みの問題かもしれないが、Nが18hcp以上の強いハンドや、♥を4枚持っている時の対応のし易さを考慮して決めておく必要がある。このハンドは何れを選択しても4♠/Nになる。

4♠/N EのOLの選択は難しい。♣10の時はDeclarerの♣Kが勝てるようになるので、簡単に4メイク。OL: ♥Q(Sがビッドしていない時) Declarerはハンドの♥Kで勝つ。♠を集めてハンドから、♥3を出して♥Jをフィネスし、♥Aの下に、♣2を捨てた後、ダミーから♣を引けば♣Kが勝てるので5メイクになる。

OL: ♦5 ♦Aで勝ったWが♦をリターンすればハンドで勝ち、♠を集めて、ダミーから♣を引いて♣Kのスチールを狙う以外の方策はない。これが成功して4メイクになる。いずれにしても、♣が2ルーザーで納まる可能性を狙うことがポイント。

No. 18

♠ J965	
♥ 8643	
♦ 1096	
♣ Q5	
♠ 108	♠ AKQ74
♥ Q7	♥ KJ92
♦ AKQ82	♦ 73
♣ J1074	♣ 82
♠ 32	
♥ A105	
♦ J54	
♣ AK963	

N	E	S	W
1♠	2♣	2♦	
P	2♥	P	2NT
P	3NT	end	
(P)			

Eの2♥のリビッドにWが2NTをビッドすると、EはMinorが弱い3NTにレイズする。OL: ♣Q ♣を続け、♣の3巡目を勝ったSは♣の4枚目を出し、Wに勝たせる。この時Declarerはダミーから、♥2と♦3を捨てる。Declarerで考えて、♠か♦のどちらかが3-3の分れであれば3メイク出来るとしてプレーを組み立てる。♠は4-2の分れであるが、♦が3-3の分かれなので3メイクする。

No. 19

♠ KJ4		♠ Q765									
♥ J83		♥ 964									
♦ AQ64		♦ K7									
♣ Q54		♣ 10962									
♠ 109832	<table border="1"> <tr><td></td><td>N</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>W</td><td>E</td></tr> <tr><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>		N			W	E		S		♠ A
	N										
	W	E									
	S										
♥ KQ7		♥ A1052									
♦ 83		♦ J10952									
♣ A83		♣ KJ7									

N	E	S	W
		1♦	P
2♦	P	2♥	P
3♠	P	3NT	end

Sの1♦のOPにInverted Minor-raiseを使用している場合はNは2♦でレスポンスする。使用していない場合は3♦のジャンプレイズか一気に3NTビッドになる。いずれにしても3NT/S/Nとなり、OLは♥になる。ウイナーは♠2♥1♦4~5、♣Aを追い出せば2個勝てるので、3メイクは可能性が高い。Sの♠Aで勝った後のプレー方針？♠はEからの攻撃

2♦ Inverted Minor
(4枚+G-Invitation+)

には2ストップになっているので、♦Kのフィネスを先にすることが大切(Eの♦Kに負けても、♠は安泰)。Eが♥を出してきた時は直ぐ♥Aで勝ち(♥はJと10が残っているため2個しか負けない)、♣Aを追い出す。3メイクは確実になる。先に♣Aに負けに行き、Wが♠を攻撃されると♠のストップが無くなってから♦Kのフィネスをすることになり、このハンドでは1ダウンになる。

N	E	S	W
		1♦	P
3♦	P	3♥	P
3NT			end

No. 20

♠ A6		♠ J4									
♥ 74		♥ KQJ86									
♦ Q1074		♦ K95									
♣ AK1094		♣ J75									
♠ K10953	<table border="1"> <tr><td></td><td>N</td><td></td></tr> <tr><td>W</td><td>+</td><td>E</td></tr> <tr><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>		N		W	+	E		S		♠ Q872
	N										
W	+	E									
	S										
♥ 1092		♥ A53									
♦ 86		♦ AJ32									
♣ Q83		♣ 62									

N	E	S	W
			P
1♣	1♥	2NT	P
3NT			end

Nの1♣にEが1♥のOCを掛けた後は、Both Vulながら色々のビッド進行が考えられる。Sが①直ぐ2NTをビッドし、Nが3NTにレイズ。

②1♣をビッドし、WがパスでNの2♣リビッドにSは2NTをビッドして、Nが3NTにレイズする(右)。一方、③Sが♠4枚を示してネガティブダブルを掛け、Wがパスした時はNが2♣をリビッドして右と同様に3NT/Sに納まる(左上)。しかし、④Wが2♥にレイズした時はいかにするか？難しい判断になる。

N	E	S	W
			P
1♣	1♥	X	P
2♣	P	2NT	P
3NT			end

3NT/S OL: ♥10 Declarerは♥の3巡目をハンドの♥Aで勝つ(ダミーから♦4を捨てる)。絵札の大半はEにあると考えられるので、♦KがEにあるとしてもウイナーは♠1♥1♦4♣2の8個で、メイクにはあと1個必要で♠か♣で1個勝てれば良いが…具体的な方策なし、エンドプレーが狙える？

N	E	S	W
			P
1♣	1♥	X	2♥
P	P	??	

♥Aで勝ったDeclarerは♣Aでダミーに渡し、♦Qを出し♦Kのフィネスを行いこれが勝てるので、♦4個勝つ(ダミーから♣4を捨てる)。この間Wが何を捨てるかが問題。Wで考えて、ビッドから♠QはSにあり、Sは♥3♦4♣1を出した。残りは♠4♣1or♣3♣2である。Wは♣Qへのスローインを避けるため、♣を捨てるのが大切で1ダウンさせることができる。Wが♣JXXあったことに賭ける。Wの♣が2枚であった時(Sが3枚)は♠Qが勝っても♠しか出せず3メイクになる。

No. 21

♠ Q96		♠ A1084									
♥ AKQ104		♥ 86									
♦ J6		♦ KQ53									
♣ Q93		♣ J107									
♠ K7532	<table border="1"> <tr><td></td><td>N</td><td></td></tr> <tr><td>W</td><td> </td><td>E</td></tr> <tr><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>		N		W		E		S		♠ J
	N										
W		E									
	S										
♥ 73		♥ J952									
♦ A84		♦ 10972									
♣ AK4		♣ 8652									

N	E	S	W
1♥	P	P	1♠
P	2♥	P	4♠
			end

Nの1♥OPの後、2人パスし、Wが1♠のOCを掛け、Eが2♥のキュービッド(♥3枚+; 10~12hcp)し、Wが4♠にレイズする。

4♠/W OL: ♥K 続いて♥Qの後、♦Jにスイッチした。Declarerはダミーの♦Kで勝つ。ルーザーは♥2♠1♣1の可能性があり、♣QがSにあれば、♣のルーザーがなくなる。また♦が3-3の分かれ(OLから期待薄い)なら、♦の4枚目が勝てる。♠2-2の分かれでも良く、このハンドはメイクチャンス多い。

そこで、ダミーから♠4を引くとSから♠Jが出て、ハンドの♠Kで勝つ。ハンドから♠3を出し、Nの♠9にダミーから何を出すか？♠Aで勝つ！♠QがNに残るが、♦AQを出しこの間ラフされなければ、♦の4枚目をラフし、Nの♠Qにスローインすれば、Nからは♥か♣を出すしかなく、4メイクは安泰。Nが♦を♠Qでラフしても、♥か♣しか出せないため、4メイクは固い。若し、♠の2巡目にダミーから♠10を出し、Sの♠Qに負けた時、Sから♣を出されるとダウンの可能性が生じる。♠QがNに残っても良く、Sからの♣の攻撃は避けたい。プレーの組立てが大切である。

以上

第109回奈良CBC練習会ハンド 2016-02-18

<p>No. 1</p> <p>♠ A85 ♥ Q32 ♦ KJ94 ♣ 642</p> <p>♠ Q7 ♥ A754 ♦ 107653 ♣ J8</p> <p>♠ J1092 ♥ KJ1086 ♦ 8 ♣ AKQ</p> <p>♠ K643 ♥ 9 ♦ AQ2 ♣ 109753</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ Q976 ♥ A752 ♦ K1083 ♣ 2</p> <p>♠ J3 ♥ KQ ♦ 9752 ♣ AKQJ8</p> <p>♠ K8 ♥ J943 ♦ 4 ♣ 1096543</p> <p>♠ A10542 ♥ 1086 ♦ AQJ6 ♣ 7</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ 108642 ♥ K109 ♦ Q5 ♣ 1063</p> <p>♠ J ♥ Q ♦ A9864 ♣ AKQJ7</p> <p>♠ KQ7 ♥ AJ3 ♦ KJ1073 ♣ 85</p> <p>♠ A953 ♥ 876542 ♦ — ♣ 942</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ AQ1083 ♥ 542 ♦ K84 ♣ AQ</p> <p>♠ 64 ♥ 1098 ♦ Q103 ♣ 109742</p> <p>♠ 72 ♥ KQJ7 ♦ J95 ♣ K863</p> <p>♠ KJ95 ♥ A63 ♦ A762 ♣ J5</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ A10 ♥ KJ97 ♦ J108 ♣ 10853</p> <p>♠ J98 ♥ AQ1032 ♦ 95 ♣ K76</p> <p>♠ K76532 ♥ 85 ♦ 6 ♣ AQ92</p> <p>♠ Q4 ♥ 64 ♦ AKQ7432 ♣ J4</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ 953 ♥ A4 ♦ KQJ1073 ♣ 82</p> <p>♠ J84 ♥ QJ752 ♦ 865 ♣ A6</p> <p>♠ 62 ♥ 963 ♦ A4 ♣ QJ10954</p> <p>♠ AKQ107 ♥ K108 ♦ 92 ♣ K73</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ 84 ♥ 8754 ♦ AKJ5 ♣ 752</p> <p>♠ A7652 ♥ 6 ♦ Q10873 ♣ A3</p> <p>♠ K93 ♥ AQ109 ♦ 964 ♣ KJ10</p> <p>♠ QJ10 ♥ KJ32 ♦ 2 ♣ Q9864</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ KJ7653 ♥ 42 ♦ 82 ♣ 1063</p> <p>♠ A109 ♥ AKJ6 ♦ J ♣ AKQ52</p> <p>♠ Q42 ♥ 875 ♦ AQ109 ♣ J74</p> <p>♠ 8 ♥ Q1093 ♦ K76543 ♣ 98</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ QJ982 ♥ 9 ♦ AJ ♣ A9754</p> <p>♠ A3 ♥ K743 ♦ 1086 ♣ QJ83</p> <p>♠ 765 ♥ J8652 ♦ Q73 ♣ 102</p> <p>♠ K104 ♥ AQ10 ♦ K9542 ♣ K6</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ QJ8 ♥ 97642 ♦ K6 ♣ 862</p> <p>♠ 10752 ♥ KJ ♦ AQ953 ♣ 54</p> <p>♠ AK6 ♥ Q105 ♦ J1082 ♣ AK7</p> <p>♠ 943 ♥ A83 ♦ 74 ♣ QJ1093</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ K742 ♥ Q107 ♦ KJ8 ♣ AJ4</p> <p>♠ Q103 ♥ AJ632 ♦ Q75 ♣ 75</p> <p>♠ J5 ♥ 854 ♦ A9632 ♣ 1096</p> <p>♠ A986 ♥ K9 ♦ 104 ♣ KQ832</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 42 ♥ KQ10 ♦ A843 ♣ A1052</p> <p>♠ 63 ♥ J985432 ♦ 96 ♣ 83</p> <p>♠ KJ9875 ♥ A76 ♦ KQ102 ♣ —</p> <p>♠ AQ10 ♥ — ♦ J75 ♣ KQJ9764</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ AK7654 ♥ — ♦ K7652 ♣ 109</p> <p>♠ 98 ♥ AK1097 ♦ AJ943 ♣ K</p> <p>♠ 32 ♥ QJ864 ♦ Q8 ♣ Q853</p> <p>♠ QJ10 ♥ 532 ♦ 10 ♣ AJ7642</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ 92 ♥ A107 ♦ A987 ♣ J632</p> <p>♠ Q7 ♥ 953 ♦ K643 ♣ A1075</p> <p>♠ AK10543 ♥ KQ6 ♦ 52 ♣ K4</p> <p>♠ J86 ♥ J842 ♦ QJ10 ♣ Q98</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ A1064 ♥ 8742 ♦ 9752 ♣ J</p> <p>♠ 9732 ♥ J3 ♦ QJ ♣ AK752</p> <p>♠ QJ ♥ AQ105 ♦ K1086 ♣ Q94</p> <p>♠ K85 ♥ K96 ♦ A43 ♣ 10863</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ — ♥ J52 ♦ AJ109852 ♣ 973</p> <p>♠ A108653 ♥ Q9 ♦ 7 ♣ QJ64</p> <p>♠ QJ92 ♥ AK1064 ♦ Q4 ♣ 85</p> <p>♠ K74 ♥ 873 ♦ K63 ♣ AK102</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ Q9642 ♥ K3 ♦ KQJ ♣ K52</p> <p>♠ J53 ♥ 75 ♦ A92 ♣ AQJ84</p> <p>♠ 108 ♥ QJ42 ♦ 108653 ♣ 109</p> <p>♠ AK7 ♥ A10986 ♦ 74 ♣ 763</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ J965 ♥ 8643 ♦ 1096 ♣ Q5</p> <p>♠ 108 ♥ Q7 ♦ AKQ82 ♣ J1074</p> <p>♠ AKQ74 ♥ KJ92 ♦ 73 ♣ 82</p> <p>♠ 32 ♥ A105 ♦ J54 ♣ AK963</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ KJ4 ♥ J83 ♦ AQ64 ♣ Q54</p> <p>♠ 109832 ♥ KQ7 ♦ 83 ♣ A83</p> <p>♠ Q765 ♥ 964 ♦ K7 ♣ 10962</p> <p>♠ A ♥ A1052 ♦ J10952 ♣ KJ7</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ A6 ♥ 74 ♦ Q1074 ♣ AK1094</p> <p>♠ K10953 ♥ 1092 ♦ 86 ♣ Q83</p> <p>♠ J4 ♥ KQJ86 ♦ K95 ♣ J75</p> <p>♠ Q872 ♥ A53 ♦ AJ32 ♣ 62</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ Q96 ♥ AKQ104 ♦ J6 ♣ Q93</p> <p>♠ K7532 ♥ 73 ♦ A84 ♣ AK4</p> <p>♠ A1084 ♥ 86 ♦ KQ53 ♣ J107</p> <p>♠ J ♥ J952 ♦ 10972 ♣ 8652</p>			